



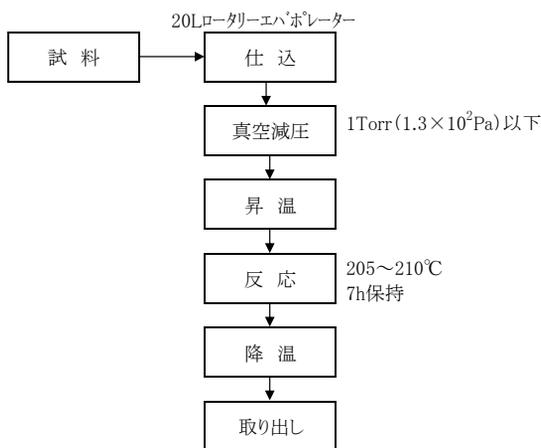
◆熱処理（PETペレットの B to B ※ 処理試験）

※B to B（ボトル to ボトル）とは、食品用の使用済みPETボトルを原料化（リサイクル）し、新たな食品用PETボトルに再利用することを意味します。

【試験概要】

改正容器包装リサイクル法によるPETボトルの循環利用の推進を背景として、国内で販売・使用されるPETボトルについては、PETボトルリサイクル推進協議会が規定する『指定PETボトルの自主設計ガイドライン』に適合することが求められています。

当社では、本ガイドラインのPETペレットの B to B 処理試験（乾燥、固相重合）について、受託することが可能です。



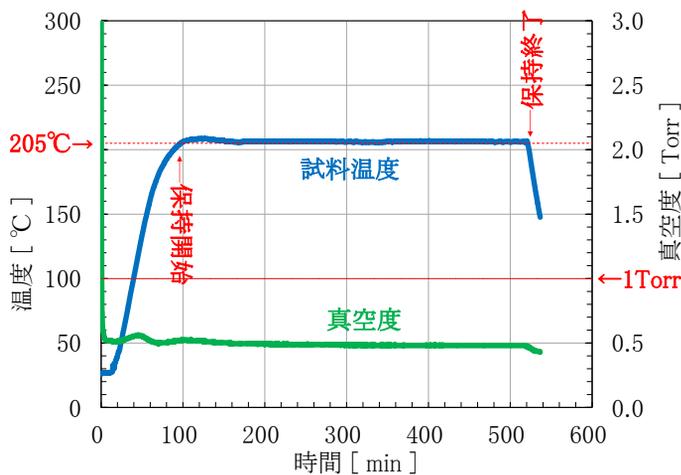
試験フロー



試験前後の試料外観
(左：処理前、右：処理後)

試験機器及び試験条件

項目	内容
B to B 処理試験 ・条件	推奨例：20 L ロータリーエバポレーター（加熱オイルバス使用）
・試験時間	材料を温度205℃以上で7時間以上の状態にて継続させる。
・サンプル重量	5.50 kg 以上
・加温	材料の受ける熱履歴にムラがないこと。
・真空度	1 torr 以下 不活性ガスとの接触でもよい。



温度圧力チャート